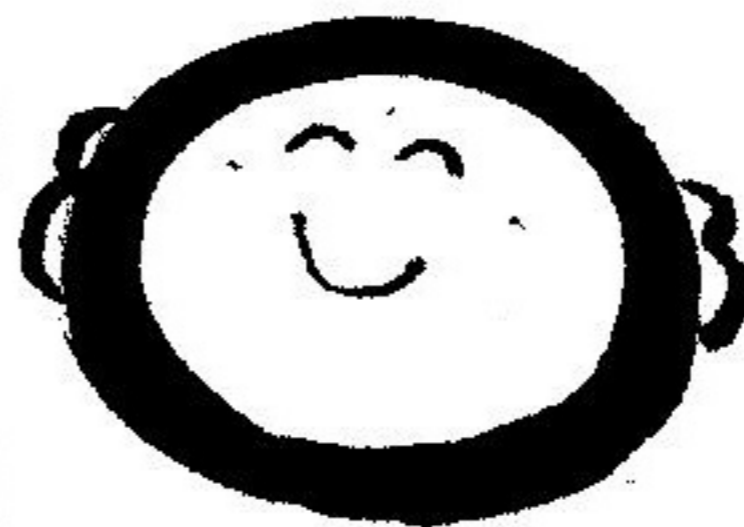


うれしいご報告

今春、息子が東京の大学を卒業し
金沢に戻ってきて就職となります。
さらに、先月結婚をしました!!
大学の同級生(東京出身)の彼女を金沢に
迎えることになりました。
実は私も同じように22才で結婚しているので
驚きはありませんが、金沢にお嫁に来てくれて感謝
しています。

お地蔵さんだより

Vol.139 2016年3月



何いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越

作者: 鳥越介順
x-ll kaijun@p2222.nsk.ne.jp



今回は視点と語調を変えて
**春に巣立つ若者に
ひと言!! メッセージ**

得意なこと 仕事は ~~やりたくない~~ やりたくない

結果を求められるビジネスの世界では
やりたいことや好きなことを仕事に選ぶ
結果が出ないと辛いだけです。
それよりむしろ、それほど好きでもないけれど
得意なことは、やはり結果につながり
周囲にもほめられる。評価されると
嬉しいので、益々がんばれる努力できる。
その努力がまた評価され
仕事も楽しくなり、いつか何となく仕事
が好きになるでしょう。

親の言うことはきくな

親というものは子どもが大人になっても
いつまでもかわいいがゆえに周りが見えて
いないことがタタい。
そんな見えていない親の意見は
子どもの視点に立たず、親にとって都合の
よい視点で意見することがタタい。
「お前のためを思って言ってるんだ…」的な
フレーズが出たときは、まさに相争にしない方が
よいだろう。☺
自分を信じて生きるがよい。

すごい武器を持つ!!

それは 第三の目を持つこと

顔には2つの目があるが、その目の他に
自分を余計め上から見おろしている目を持つ
ことがよい。
いつも冷静に自分を見つめ、自分を知り
そして目の前にいる人の気持ちも、しっかりと
上から見下ろす目となるでしょう。
そうすると、通常の3倍素晴らしい人生が
送れることでしょう。



スマホは人生の10%

今からの時代はスマホは無くしてはならないもの
でしょう。その便利なスマホをあなたの人生の
10%ぐらいの時間は触らなくて過ごすことになら
ずでしょう。人生の10%というかなり比重が高い!!
極端な言い方だと、スマホを触るために生まれて
きたことになるでしょう。
これは時代の流れ的には避けられないことですが
この現実を知っているだけで、視点を変えて
スマホと付き合っていけると思う。

お読みいただきありがとうございます。☺